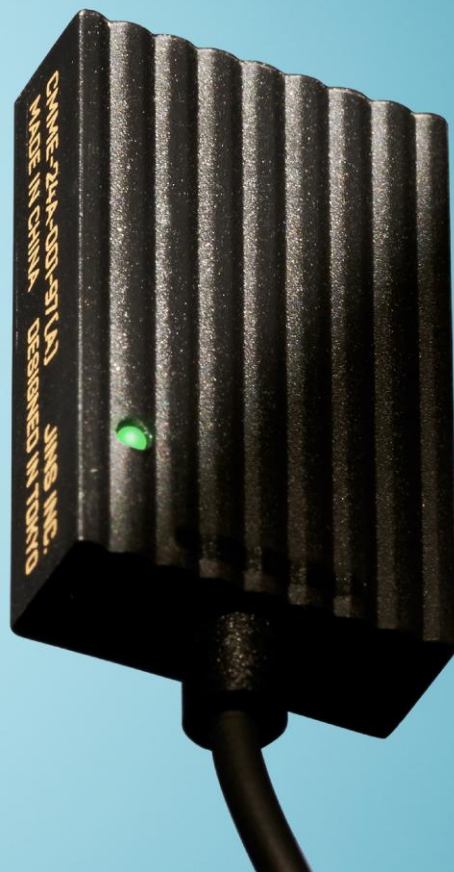


製品紹介

デジタルデバイスを操るメガネ

JINS ASSIST



デジタルデバイドの解消と
誰もが可能性を広げられる社会を目指して

JINS

* 本資料のお問い合わせ先は、裏表紙に記載しております。

誰もが自分の可能性を広げられる社会へ 未来が照らされるきっかけを提供したい

JINSはこれまで、「まだ見ぬひかり」で一人ひとりの未来を照らしていきたい、このチャレンジに試行錯誤を繰り返しながら挑んできました。

その一つに、2015年に開発した「JINS MEME」があります。

JINS MEMEの技術を使って、パソコンなどのコントローラーとして活用できないか。

この研究を続ける中、JINSに障害のある方やご家族から切実な声が届くようになりました。

「JINS MEMEでマウス操作ができるようにならないか」、「デジタルデバイスを使って、家族ともっと自由にコミュニケーションをとりたい」。

こうした声におされて誕生したのが、手を使わず頭の小さな動きだけで直感的にデジタルデバイスを操れる「JINS ASSIST」です。

現在、私たちの社会はIT（情報技術）の進展により日常生活や就業などあらゆる場面でデジタルデバイスの使用が当たり前になっています。

一方で、ITを利用できる人と利用できない人との間に生じる格差「デジタルデバイド」が社会課題になっています。

「JINS ASSIST」により、一人でも多くの方がデジタルとつながることで、日常の中でできることが増え、願わくはその人が自身の可能性を切り開くきっかけとなることに期待します。

私たちはこれからも、「JINS ASSIST」のような、一人ひとりの未来が照らされるきっかけを提供していきます。

田中 仁

Hitoshi Tanaka

株式会社ジンスホールディングス
代表取締役CEO



デジタルデバイスを操るメガネ「JINS ASSIST」

「JINS ASSIST」は、手を使わずに頭の小さな動きで直感的にPC操作を可能にします。開発過程において、お客様の声を反映し続けることで、使い続ける上で煩わしさが少なく、カスタマイズでき長時間でも使える操作性を実現しました。クリックやカーソル移動だけでなく、補助ソフトによる拡張機能で、ショートカットの設定で個人にあわせたカスタマイズも可能です。

「JINS ASSIST」は、これまでデジタルデバイスの操作に不自由を感じていた人が、自由にデジタルとつながることで、日常の「できること」が増え、自身の可能性が広がるきっかけを提供します。



特徴1：簡単に始められて、使いやすい

小さな本体はUSBマウスになる有線のアタッチメントタイプ。メガネに装着し、PCと接続することで簡単に使い始められ、充電や接続が切れる心配は不要。

特徴2：長時間でも疲れにくく、操作のカスタマイズが可能

操作には大きな動作が不要なため、使い続けた時の疲労感を抑えることも実現。補助ソフトにより、クリックなどの操作以外にも、ショートカットキーなどさまざまな操作が可能。

特徴3：お客様の声から、使いやすさと操作性の実現を追求

オープンテストを行い、お客様の声をもとに頭の動きによる操作方法を模索。それにより、簡単に始められて使いやすい、自由に直感的な操作性を実現。

必要とされる方にどう届けるか？「手にとりやすい価格」と「販売チャネル」の模索

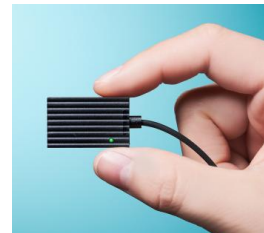
「必要とされる方にどう届けるか」――これが「JINS ASSIST」のローンチに向け、開発とともに注力した点です。アイウェアとは異なる分野の商品であるからこそ、「価格」と「販路」をより重視しました。

価格においては、障害のある方や日々接する方にご意見をお伺い、ご自身のメガネにそのまま装着できるアタッチメントタイプにするなど、手にとりやすい価格を実現しています。

また、障害のある方などへ確実に情報を届けるべく、JINSオンラインショップに加え、デジタル障害者手帳「ミライロID」内のオンラインショップ「ミライロストア」での販売も行います。

商品概要

- 【商品名】 JINS ASSIST（ジンズ アシスト）
- 【価格】 15,000円（税込み）
- 【発売日】 2025年2月26日（水）
- 【販路】 JINSオンラインショップ：<https://www.jins.com/jp/jins-assist/>
ミライロストア（※数量限定）
※ミライロストアは、スマホアプリ「ミライロID」（<https://mirairo-id.jp/>）にて提供
- 【マニュアルサイト】 <https://jins-assist.jins.com>
- 【対応OS】 Windows 10以降（x64, ARM64）・macOS 13以降（Apple silicon, Intel）
- 【対応ポート】 USB-Cポート
- 【仕様】 質量：本体 4g、ケーブル 9g、アタッチメント 2g
材質：プラスチック（本体）、シリコン（アタッチメント部分）
- 【注記】 メガネのテンプル（つる）のサイズ・形状によって装着ができない場合があります。
詳細はWebサイトをご覧ください。



簡単に始められて、使いやすい

本体であるデバイス部分はわずか4gと軽く小さく、ケーブルが付いたシンプルなデザイン。アタッチメントでメガネに装着し、コネクタでPCと接続するだけで使い始められます。有線のため充電切れや接続切れの心配は不要です。また、JINS製品に限らず、ほとどのメガネにも装着できます。使用時には、PC画面にコマンド表示などで操作をサポートする、補助ソフトの使用も推奨※しています。補助ソフトによって、細かな設定ができるほか操作を習得できるチュートリアルなどで、より便利にスムーズにお使いいただけます。

※補助ソフトを使用せず、JINS ASSISTの接続だけでも使用いただけます。

Point：煩わしさを軽減する仕様

- ✓ ほとどのメガネにも装着でき、簡単にUSBマウスとして使い始められる
- ✓ 本体はわずか4gと軽くて小さいため、頭の動きによる操作を可能にする
- ✓ 有線のため、充電切れ・接続切れの心配は不要

簡単に使い始められる。「JINS ASSIST」のセッティング方法

➤ 「JINS ASSIST」本体をメガネに装着

メガネの左右どちらかのテンプル（つる）にアタッチメントを装着。アタッチメントの金属部分に、ケーブルがテンプルと並行になるように「JINS ASSIST」を取り付けます。その状態のままメガネをかけます。

※テンプルのサイズ・形状が以下のような場所には装着できません

- ・厚さが0.8mm以下、4mm以上
- ・縦幅が2mm以下
- ・断面形状が円形、または平面部分が無い

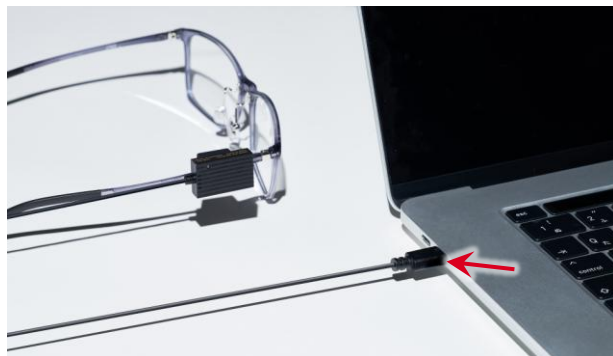
※ケーブルは耳の上かけると、本体が回転せず安定して使用できます。



➤ コネクタをPC端末に接続

パソコンなど使用されるデバイスのUSB-Cポートに接続します。接続すると3~5秒程度で「JINS ASSIST」が起動します。

「JINS ASSIST」は、ケーブルを介してPCなどのデバイスから電源を取るため、充電の必要はありません。また有線接続のため、接続切れの心配も不要です。



より使いやすくサポートする補助ソフト

「JINS ASSIST」は、単体でもご利用いただけますが、より快適に直感的な操作を可能にする、補助ソフトのご利用を推奨しています。

補助ソフトがクリックなどの操作時にコマンド表示で操作のサポートを行います。また、カーソルの移動速度やクリック操作の感度など、ご自身にあわせて調整することもできます。他にもショートカットキーやスクロールなど機能の拡張も可能になります。さらにステップバイステップで操作を習得できるチュートリアルもご用意しました。



長時間でも疲れにくく、操作のカスタマイズが可能

メガネへ簡単に装着できる構造によって、頭の動きに応じたカーソル移動やクリックなど直感的なPC操作を実現。「JINS ASSIST」が頭の動きの速さを検知することで、頭の小さな動きでも操作することができます。大きな動作が不要なため、長時間ご使用いただいた場合でも疲労感を抑えます。基本的なマウス操作はもちろん、補助ソフトによる拡張機能によって、ショートカットキーやスクロールなどさまざまな操作が行えます。

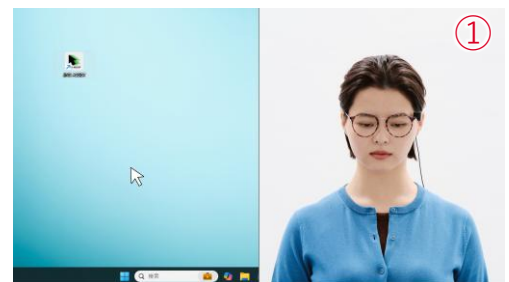
Point：頭の小さな動きで、長時間でも使える操作性を実現した規格

- ✓ メガネにデバイスを装着することで、頭の動きによるPC操作を実現
- ✓ 頭の動きを検知することで、頭の小さな動きでの操作が可能に
- ✓ 大きな動作が不要なため、長時間の使用でも疲労感を抑えられる
- ✓ カーソル移動やクリックの基本操作以外に、カスタマイズでさまざまな操作が可能に

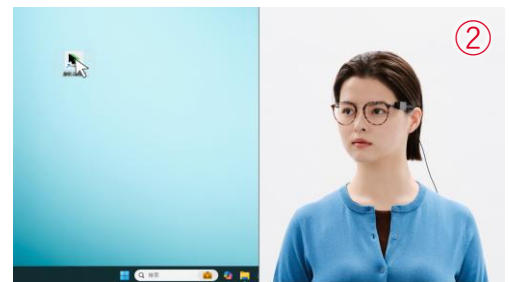
3ステップで基本的なマウス操作が可能に

「JINS ASSIST」は、頭を小さく3回動かすだけで基本的なマウス操作を行うことができます。同じ移動量でも速さによって動きに強弱をつけているため、小さな頭の動きでもカーソルを大きく動かすこともできます。また、わずかな頭の動きだけで操作が可能のため、ヘッドレストや枕に頭が接触した状態でも操作が可能です。

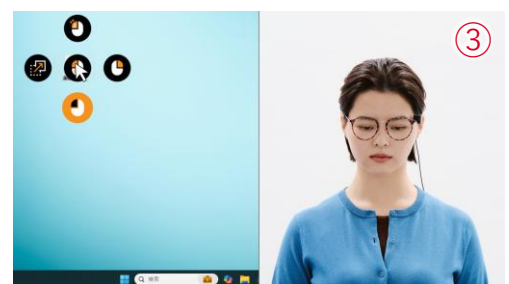
- ① うなずくとカーソルが動くようになります。
- ② 頭を動かしカーソルを移動させ、動作を行いたい場所で止めます。
- ③ 移動を止めるとクリックする種類を選択できるコマンドが表示されます。操作に割り当てられた頭の動きを行います。



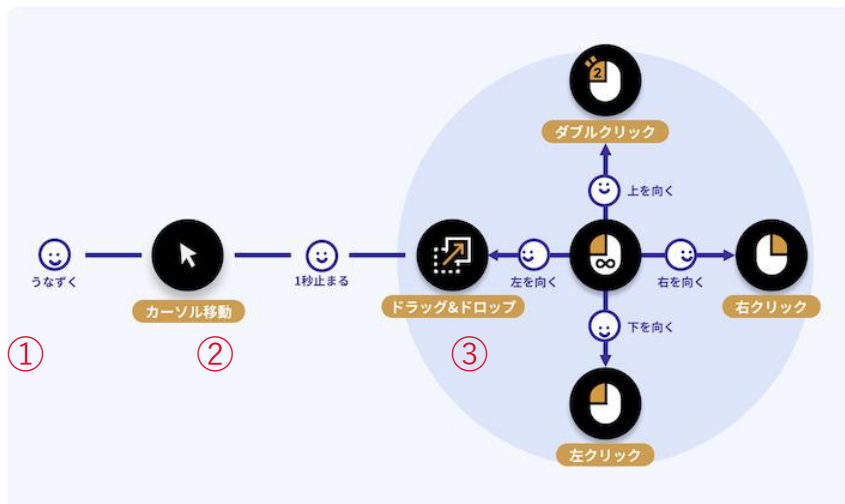
うなずくとカーソルが動かせるようになる



カーソルを移動し、止め続ける



うなずくと左クリック



補助ソフトの拡張機能によって、ショートカットの設定などカスタマイズが可能

補助ソフトでは最大6つのショートカットの設定が可能。コピー＆ペーストなど、よく使うキー入力・マウス操作・便利な機能を、ショートカット設定で割り当てることができます。また、頭の傾きによって、画面のスクロールも行うことができます。

これによりご自身が使いやすいように操作性を高めることが可能になります。



お客様の声から、使いやすさと操作性の実現を追求

お客様の切実な声に後押しされて

JINSは「JINS MEME」※の開発当時から、モーションセンサーの技術を活用してPCなどを操作するアプリケーションの検討・研究を重ねていました。一方、「JINS MEME」の発売直後から、ALS（筋萎縮性側索硬化症）など手や腕の動作に障害のある方やそのご家族など、数十人の方から「JINS MEMEでマウス操作ができるようにならないか」「デジタルデバイスを使って、家族ともっと自由にコミュニケーションをとりたい」という声をいただきました。

お問い合わせのメールを拝見してもその思いは切実で、障害によってコミュニケーションが自由にできないという状況に、個人的には何としても役に立ちたいと思いました。こうした声におされ、誕生したのが「JINS ASSIST」です。

※JINS MEMEは、一般向け販売を終了しております。

3回のオープンテストでニーズを深掘り、想定20倍の回数で改良。使いやすさと操作性を実現

開発目標は、「手を使わずにマウスのようにカーソル操作ができるアイウエアを実現させる」というシンプルなものですが、その実現は苦労の連続でした。商品化まで、3回ほど一から作り直しをしています。

最初のプロトタイプは、2020年4月に製作しました。頭の動きでカーソルを動かし、まばたきでクリックさせるようにしましたが、当事者の方に参加いただいたオープンテストでは、クリック操作の身体的負荷や、使いづらさ、操作性の悪さが浮き彫りになりました。「手を使わず操作をしたい」、この一言に含まれていない、様々な要件がオープンテストのたびに新たに見つかりました。結果的に、3回のオープンテストを経て、商品化までプログラミングのコードを500回程度書き換えるなど、開発当初のコード規模から20倍の規模になりました。開発期間4年の中で当事者の方の声を反映し続けることで、わずらわしさを減らす仕様と、長時間でも使える操作性を実現することができました。

開発が想定以上になっても商品化しなくてはならない、そう思えたのは、確実にニーズがあることが確信できたからです。オープンテストのモニター募集は、当社のホームページとX（旧Twitter）での告知のみでしたが、想定以上の応募をいただきました。モニターの感想を動画でいただくこともあり、スクリーンキーボードを使って文字が打てるようになり喜ばれている様子を見たときは、心からうれしかったです。

お客様の負担を減らす「手に取りやすい価格」は、100%内製のソフト開発で実現

当事者や作業療法士の方からは「機能面での使いやすさも重要だが、手が届かないような価格にはしないほしい」という声を多くいただきました。市場をリサーチすると、安価なものは使いづらく、使いやすいものは4万～5万円、高いものでは約20万円にもなり、中間の使いやすく手頃な商品が不在でした。

JINS MEMEの開発では、ハードもソフトも外部と開発や製造を進めてきました。しかし、それでは開発費用が増えて価格にも影響してしまいます。そこで、ソフト開発を内製で行うことにしました。100%内製でソフト開発を行うことは、「JINS ASSIST」が初めてです。

ハードをアタッチメントにしたのも価格に対するこだわりの一つです。最初は「JINS MEME」のように専用のアイウエアにすることを考えましたが、アイウエアをデバイス化するには、部品や基盤を小さくする必要がありコストがかかります。また、既にアイウエアをお持ちの方が新たにアイウエアを購入するのはお客様の負担になるとも考え、アタッチメントという形にしました。

菰田 泰生 Taiki Komoda JINS ASSIST プロジェクトマネージャー

株式会社東芝の技術開発部門、日本IBM株式会社での製造業向けコンサルタントを経てJINSに入社。JINS MEMEの第一世代の開発から関わる。JINS ASSISTでは、アプリ開発などのソフトウェアからハードウェア、基礎研究まで、全てのエンジニアリングを統括。専門はデータ分析とデータ処理アーキテクチャ。



J!NS

JINS ASSISTに関するお問い合わせ
(株)ジーンズ
新規ウェアラブル事業部：菰田
TEL: 03-6890-4802 / Mail: komoda@jins.com